

令和4年度法人本部事業計画書

(1) 現状と課題

新型コロナウイルスの感染者数は高止まりし、併せて自然災害等のリスクは年を重ねるごとに高まっている。不要不急の外出を控え、対人接触の縮小を求められることで社会活動がかってないほど制限されるという閉塞状況のなかで、どの業種も事業を継続するための対策が求められている。このような状況下で愛泉会が直面する課題は、少なくとも次の3点に集約されると思われる。

- 1) 衛生管理体制の維持と施設内感染防止
- 2) 職員確保対策
- 3) 利用者受入制限や減少に伴う収益減対策と事業の継続

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本法人は昨年度に引き続きマスク、消毒用アルコール、グローブ、シールドなど衛生資材の確保に努めるとともに、感染症を持ち込まないための対策に最優先で取り組まなければならない。

職員確保については、明らかに新規採用の低迷を余儀なくされており、職員ひとり一人が誇りを持って、継続して長期間働き続けられるよう引き続き処遇改善策を講じて労働環境を改善し、定着率を高めていかなければならない。

利用者の減少は、よりご利用者の立場に立った業務展開、サービス内容の見直しによる利用者満足度の向上に勤しみ、事業所の独自性・優位性を発揮することで向き合っていきたい。また、特別養護老人ホームとショートステイの利用者受け入れ制限による収益減は今年度中に早期に解消していくことを目指したい。

(2) 基本方針

今年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症や自然災害等のリスクに万全の体制で臨み、また、職員確保対策として、特に介護・看護人材の不足に対する処遇改善やキャリアアップ対策を図るとともに、事業の継続性を確保するため基幹施設である特別養護老人ホーム等のご利用者の受け入れ制限について早期解消に努めて参りたい。

(3) 基本理念～3つの視点

1) 創設理念

「肉親をおもうところをそのままに永遠に捧げん情和の園に」

2) 経営理念

- 1 全てのことに魂をこめた対応
- 2 規律と統制のとれた対応
- 3 厳正を旨とした姿勢
- 4 無限の精進
- 5 慈愛のこころ

3) 令和4年度運営理念

[まごころに笑顔を添えて]

思いやり
やさしい言葉で
接しましょう

(4) 令和4年度重点方針

- 1 〈危機管理〉衛生管理体制を維持し新型コロナウイルス感染症による施設内感染を防止する。また、自然災害等のリスクに即応体制を構築する。
- 2 〈長期間働ける環境づくり〉取り組んできた給与規則等の改善を継続し、職員の生活基盤を確固とすることで勤めたい職場づくりに取り組む。
- 3 〈利用者満足度の向上〉ご利用者のニーズを中心に据え、サービスの質の向上を図ることで利用者満足度の向上を図り、ご利用者の確保に努めたい。
- 5 〈拠点維持〉法人建物や設備については、故障や機能不全等を早期に把握し、適時適切に修理、整備を行い、サービス提供体制に万全を期す。

(5) 理事会並びに評議員会の開催予定

愛泉会の経営主体たる理事会及び評議員会について、事業を計画的に推進し、よって民間社会福祉事業としての先駆性・独自性を発揮し、公平・公正な法人運営がなされるよう下記の予定を以て会議を開催する。但し、必要な場合は随時開催する。

- 1) 令和4年 5月 決算理事会（決算報告等）
- 2) " 6月 決算評議員会（決算報告等）
- 3) " 9月 補正理事会
- 4) " 12月 補正理事会・評議員会
- 5) 令和5年 3月 予算理事会・評議員会

(6) 監事監査の実施予定

関係法に準拠した事業運営を行うため法人機能を検証し、かつ地域ニーズを踏まえたサービス提供を確固とするため、次の通り監事による監査を実施する。

令和4年5月 決算監査

(7) 各事業所、及び委員会の事業計画書

別紙の通り。